

第5学年 国語科学習指導案

日時 令和4年11月8日(火)
 場所 5年1組教室
 児童 男11名 女16名 計27名
 指導者 佐藤 彩

- 1 単元名 登場人物の見方の変化をとらえて、椋鳩十作品の魅力をすいせんしよう
 教材名 大造じいさんとがん(東京書籍「新しい国語5」)

2 単元の目標

- (1) 文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 [知識及び技能] (1)カ
 (2) 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。 [思考力、判断力、表現力等] C(1)イ
 (3) 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。 [思考力、判断力、表現力等] C(1)エ
 (4) 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする。 「学びに向かう力、人間性」

3 単元について

(1) 児童について

これまでに学習した『世界でいちばんやかましい音』では、物語の山場で起きる変化について考える経験をしている。中心人物の気持ちが大きく変わる場面を山場ととらえ、山場を中心とする作品の面白さについて話し合った。また、『注文の多い料理店』では、人物像や物語の全体像を想像したり、表現の効果を考えたりする経験をしている。物語を読んで見つけたおもしろさをカードに書き、友達にすすめるという言語活動を行なっている。

(2) 教材について

本教材は、中心となる人物である大造じいさんと、がんの頭領である残雪との戦いを中心に展開する物語である。残雪の賢さや、仲間を守ろうとする頭領らしい堂々とした姿を見て、大造じいさんの心情は変化していく。中心人物に焦点を当てて読むことで、物語の魅力に気付くことのできる教材である。また、この物語以外にも同一作者による類似の構成の物語があり、並行読書を通じて読み深めることのできる教材である。

(3) 指導について

本単元では、言語活動として「椋鳩十作品の魅力を推薦する活動」を設定し、児童が自分の力で物語を読み、推薦することをめざしている。読み取りの際には、場面ごとの詳細な読みではなく、「中心人物の人物像」に焦点を当てながら、物語の大枠をとらえて読むことを指導する。そうすることで、教科書の教材以外の物語も自分で読み進めることができる力が身に付くと考える。また、ICTを使うよさとしては、友達の考えが可視化され、自分の考えと比較しながら読むことができるという点が挙げられる。さらに本単元では、ロイロノートで書いた推薦カードを見比べながら、自分の書いた文章を推敲する活動も、ICTを使うことで容易に行うことができると考える。

(4) 研究との関わり(本時の指導)

(1) 視点1【進んで学習に取り組むための工夫】

①課題意識	イ 子どもの気づきや考え、興味・関心から問いを引き出す学習課題 児童が作る「推薦カード」は、ロイロノート上に作っていくものであり、1時間の学習ごとに記入していくと3時間で完成することになっている。「推薦カードを完成させる」というゴールに向けて、児童自身が本時の活動を見通しながら課題に取り組むことができると考える。
-------	--

(2) 視点2【自分の考えを表現するための工夫】

②考えを伝え合う	ア 自分の言葉で書き込みながら考えを表現 毎時間のまとめとして、自分の考えを書きこんだ「推薦カード」を作成する。自分の選んだ場面を自分の言葉で語るができるように、「大造じいさんの考え方が変わったところ」や、「物語の魅力」など、推薦カードに書く内容や場所を指定して書かせるようにする。
----------	--

	イ 理由や根拠が分かるように表現 推薦カードに書き込む際、「大造じいさんの考えが大きく変わった場面」の答えを学級で一つに集約することはせず、児童が考えた場面について自由に書かせる。その際、なぜその場面を選んだのかについて表現させることで、根拠をもって推薦させることを大事に指導したい。
③考えを深める	ア 共通点・相違点を基にした自分の考えとの比較 ICTを使用することで、タブレット上で友達の考えと自分の考えを見比べることができる。また、友達との比較を通して深まった考えをもとに、推敲をすることも容易に行うことができる。

4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。(1)カ)	① 「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。(C(1)イ) ② 「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。(C(1)エ)	① 粘り強く人物像を具体的に想像し、学習の見通しをもって椋鳩十作品を推薦しようとしている。

5 指導と評価の計画（8時間）

段階	時間	ねらい・学習活動	【評価規準】（評価方法）
第一次	1	○物語の魅力を伝える推薦カードについて知り、椋鳩十作品の魅力を伝えるための学習計画を立てる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">登場人物の見方の変化をとらえて、自分が選んだ椋鳩十作品の魅力をすいせんしよう。</div> 【視点1①課題意識イ】	
第二次	2	○物語の大まかな展開や内容を捉える。 【視点2①考えを伝え合うアイ】 【視点2②考えを深めるア】	場面が展開するごとに、登場人物の動物への見方が変容していくといった椋鳩十作品の特徴に気付いているか確認する。 【知①】（発言内容・タブレット・ノート）
	3	○大造じいさんの3つの作戦を確かめながら読み、大造じいさんの残雪に対する見方の変容を捉える。 【視点2①考えを伝え合うアイ】 【視点2②考えを深めるア】	3つの作戦の失敗から山場の場面までを通して、大造じいさんの残雪に対する見方が変容していったことをまとめているか確認する。 【思①】（発言内容・タブレット・ノート）
	4 本時	○大造じいさんの残雪に対する見方が大きく変容したところを捉え、大造じいさんの人物像について交流し合う。 【視点2①考えを伝え合うアイ】 【視点2②考えを深めるア】	大造じいさんの残雪に対する見方が大きく変容したところを中心にして、「大造じいさんとがん」の魅力について推薦しているかを確認する。 【思②】（発言内容・タブレット・ノート）
	5	○残雪を逃がした場面を通して、大造じいさんの人物像を再度捉え直し、物語の魅力について推薦カードに書く。 【視点2①考えを伝え合うアイ】	

		【視点2②考えを深めるア】	
第三次	6 7 8	○椋鳩十作品の中から推薦したい話を選び、登場人物の見方の変化を中心にした物語の魅力について、推薦カードにまとめる。 【視点1①課題意識イ】 【視点2①考えを伝え合うアイ】	自分が選んだ椋鳩十作品を何度も読み返しなが、登場人物の見方の変化を捉え直し、推薦カードにまとめようとしているか確認する。 【主①】 （発言内容・タブレット・ノート） 登場人物の見方が大きく変容したところを中心にして、自分の選んだ椋鳩十作品の魅力について推薦しているかを確認する。 【思②】 （発言内容・タブレット・ノート）
		○推薦カードを使って、登場人物の人物像をもとに物語の魅力を交流し合い、感想を伝え合う。 【視点2②考えを深めるア】	

6 本時の指導

(1) 目標

人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。

[思考・判断・表現]

段階	学 習 活 動	○指導上の留意点 ◎評価 ☆ICT活用 【視点に基づく手立て】
導入	1 本時の活動を見通す。 2 本時のめあてを立てる。	○推薦カードのどの部分について書くのか確認する。 ☆ICT活用
5分	㊦ 大造じいさんの残雪に対する見方が大きく変わったところとその理由について考えよう。	
展開	3 大造じいさんの残雪に対する見方が大きく変わった場面について確認する。 4 大造じいさんの残雪に対する見方が大きく変わった叙述を取り上げ、その理由をまとめる。	○大造じいさんの心情が最初と最後までで変化していたことを振り返り、山場の場面を中心に読めば見つけられよう、という見通しをもつ。 ○ワークシートを用いて、大造じいさんの残雪に対する心情が分かるところに印を付けながら読み、最も大きく見方を変えた場面を見つけていく。 ○ロイロノートの推薦カードに、文を抜き書きさせる。
35分	5 大造じいさんの残雪に対する見方が大きく変わったところとその理由について話し合う。	○大造じいさんが残雪に対して最も大きく見方を変えたのはいつか、ロイロノートのカードを使いながら自分の考えを発表させる。 ○出された考えに対して、大造じいさんの視点から分かる残雪への思いを根拠に、なぜその場面を選んだのか話せるようにする。 ○残雪の勇敢さに心を打たれた場面について限定して話すことで、どの児童も話し合いに参加しやすい土台を作る。 【視点2①考えを伝え合うアイ】
分	6 自分の考えを再構築して推薦カードにまとめる。	○交流した後に、自分の書いた文章を見直して、付け足したり直したりしていいことを伝える。 ○ロイロノートの回答共有を使い、友達の表現のいいところを見て、自分の表現に生かしていいことを伝える。 【視点2②考えを深めるア】 ☆ICT活用 ◎「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具

		<p>体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。</p> <p>大造じいさんの残雪に対する見方が大きく変容したところを中心にして、「大造じいさんとがん」の魅力について推薦しているかを確かめる。(発表・ノート)</p>
終末5分	<p>7 本時の学習を振り返る。</p> <p>8 次時の学習を見通す。</p>	<p>○推薦カードを見ながら、あとどこが書ければ完成するか見通し、次回の学習について知る。</p>

7 板書計画

		<p>大造じいさんの見方が最も大きく変わった場面</p>	<p>推薦カード</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40%; height: 30px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 40%; height: 30px;"></div> </div> <div style="border: 1px solid black; width: 80%; height: 20px; margin-top: 5px;"></div> </div> <p>山場とは</p>	<p>大造じいさんとがん</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;"> <p>㊦ 大造じいさんが、残雪に対して最も大きく見方を変えた場面を見つけよう。</p> </div>
--	--	------------------------------	---	--